

公益社団法人 日本鍼灸師会主催
平成 28 年度全国組織部長・共済部長会議報告

(一社)愛知県鍼灸師会
副会長・組織部長 児山 俊浩

日 時：平成 28 年 7 月 3 日 (日) 11 時～16 時

場 所：学校法人花田学園 3F 基礎医学実習室 I

出席者：出席師会 23 師会 各師会組織・共済担当出席者 23 名、日鍼会理事 3 名、組織委員 2 名
会議出席者総数 28 名

1. 「業務執行理事から見る業界の将来像」

鍼灸受療率が 4～5 年前が 7～8%、3 年前が 4.8%とさらに低くなってきている現状である。その理由としては、①無資格者の増加 ②鍼灸師レベルの低下が考えられている。この現状を踏まえた上で、今後どのように進んでいくべきか考えていかなければならないと報告がされました。

2. 「担当理事の考える将来像」

学生から卒後 3 年、教員の方を対象に、入会促進のツールとして『ぶらまいさん plus』を開設しました。登録は、日本鍼灸師会ホームページあるいは『ぶらまいさん plus』の QR コードで、パソコンやスマホから登録ができる。登録費用、会費等すべて無料。特典としては、①メルマガで各種講習会やイベント、業界の最新情報が取得できる。②全国大会や、臨床研修会のような日本鍼灸師会主催の学術講習会は日鍼会会員価格で受講できる。また、日鍼会発行の頒布物も会員価格で入手できる。今回、『ぶらまいさん plus』の QR コード付きの名刺サイズを各師会に配布されましたので、各師会では、特典等については各師会で取り決めて、活用ができます。不安に思っている学生に対して情報を提供して、導いていくためのツールとなり得るものと報告されました。

3. 「保障プランの加入勧奨、保障内容・加入率報告」

保障プランの加入率が 10%を切ったため、日鍼会としては廃止の方向で考えていると報告がされました。

4. 「調査事業、WEB アンケート調査実施報告と考察、成果報告」

WEB アンケートの結果からの考察として、①鍼灸治療へのニーズは未だに腰痛・肩こりが多いことから満足して頂ける施術が肝要。裏を返せば、その他のジャンルに対する開拓はまだまだ足りていないことになり、普及啓発のチャンスである。②1～2 回で通院を中止した理由の 48.1%が治癒したためということ素直に受け入れるならば費用対効果は抜群であり、自信をもってアピールするべきかもしれません。唯、残りの 51.9%の方は、様々な理由で治療を中止されておられる訳ですから、安定した鍼灸院経営をするためには、この部分を早急に見直す必要があるということ報告されました。

5. 「質問・提案・要望等 (北海道・神奈川・和歌山・広島)」

堀口業務執行理事より、提出された各質問・提案・要望に対して、回答がされました。

6. 「(平成 27 年度) 入会アンケート集計結果と考察」

回答数が少ないのは、アンケートの質問の問題もあるとのことで、よりよいアンケートにするため改訂を行うこと

となりました。

7. グループワーク「議題：組織拡大・鍼灸普及への展望～今後の対策と展開～」

保障プランの加入率向上について、加入したい保険について、新入会増・退会者減について、組織力向上、受療率向上について4グループに分かれて、協議されました。

【公益社団法人 日本鍼灸師会 全国部長会議合同意見交換会】

日 時：平成 28 年 7 月 3 日（日）16 時 30 分～18 時 30 分

場 所：Room Grande ルーム B

全国の各部長が一堂に会し、未来へつなげる鍼灸業界の意見交換ならびに全国の先生方との交流の機会となりました。

